

こちらは、ビヨンドトゥモローが募集する 26 年度 1 年間の奨学生募集のご案内です。
対象者は現高校 3 年生、高専等も 3 年生を含みます。
応募開始日は 2025 年 7 月 21 日（月）、応募締切日は 2025 年 10 月 5 日（日）です。

2025 年 6 月吉日

ビヨンドトゥモロー ジャパン未来スカラーシップ・プログラム 2026 奨学金（返済不要・給付型）のご案内【2026 年度進学者対象】

公益財団法人教育支援グローバル基金

公益財団法人教育支援グローバル基金は、人材育成事業「ビヨンドトゥモロー」の一環として、返済不要・給付型の奨学金事業「ビヨンドトゥモロー ジャパン未来スカラーシップ・プログラム 2026」の募集を行います。本プログラムは、2026 年度に大学・短大・各種専修学校への進学を志す方々を対象に、給付型・返済不要の奨学金（年額 50 万円）を支給するものです。また、プログラムを通して、国内・海外での研修機会があり、日本全国から集う仲間と共に研鑽を積み、社会に力を添えるリーダーとなる過程を応援します。

大学進学はもちろんのこと、短大や専門学校進学にも対応していますので、応募条件を満たし、様々な進路を志す方々に、是非ご応募いただきたく思っています。

応募に際しては、下記の条件の一つ以上に該当する方が対象となります。

- 親が死亡している。
- ひとり親家庭である（父子家庭、母子家庭など）。
- 児童養護施設をはじめとした社会的養護を必要とする施設に暮らしている。
- 里親家庭に暮らしている。
- 生活保護受給世帯に暮らしている。

これまでにビヨンドトゥモローのプログラムにご応募いただき、惜しくもご参加には至らなかった皆さまにも、ぜひ改めて挑戦していただければと思います。これまでも、一度は選考に至らなかった方が、再度ご応募いただき、後にプログラムに参加された例が数多くあります。
多くの意欲あるご応募をお待ちしております。

記

- 送付状（本状）
- 応募要項
- 応募用紙（郵送提出用）
- ご案内チラシ

※応募書類は、複製してご使用いただけます。また、当財団ウェブサイトからもダウンロードいただくことができます（<https://beyond-tomorrow.org/>）。

以上

返済不要・給付型奨学金のご案内

ビヨンドトゥモロー ジャパン未来スカラーシップ・プログラム 2026【応募要項】

公益財団法人教育支援グローバル基金は、社会のために活躍する人材になるべく進学を目指す若者を応援する「ジャパン未来スカラーシップ・プログラム 2026」への応募を募ります。様々な事情で社会経済的に困難な状況にある若者を対象とし、経済的な支援だけでなく、人材育成プログラムへの参加機会の提供を通じて、他者に共感する力をはぐくみ、社会貢献に尽力する人材を輩出することを目的としています。仲間との対話や、各界で活躍するリーダーたちとの交流を通じ、視野を大きく広げ、社会に力を添える人材の輩出を狙う本プログラムに、ぜひご応募ください。

【主催】 公益財団法人教育支援グローバル基金

【プログラムの内容】

1. 奨学金支給：大学・短大・各種専修学校進学のための、年間 50 万円の返済不要・給付型奨学金を支給
2. 人材育成プログラム：国内外でのプログラムを通し、各界で活躍するリーダーとの対話や、困難を経験しながらも社会貢献を志す仲間との対話、社会課題について考える機会の提供を行う。

ビヨンドトゥモロージャパン未来スカラーシップ・プログラムは、人材育成プログラムと奨学金支給の両方から成る 1 年間の包括的なプログラムです（人材育成プログラムへの参加が不十分の場合は奨学金支給を停止します）。

—近年の人材育成プログラム実施実績—

- ・オンラインプログラム（年に 6～8 回程度開催）
- ・国内研修
 - － オリエンテーション・プログラム（毎年 3 月開催 3 泊 4 日・東京）
 - － サマープログラム（夏開催 3 泊 4 日・東京、北陸地方、広島など）
 - － ジャパン未来リーダーズサミット（秋開催 2 泊 3 日・東京）
- ・海外研修
 - 米国グローバル研修：2025 年 9 月 NY・ワシントン D.C. にて実施予定。

※各種人材育成プログラムの詳細は当財団のウェブサイトでご覧いただけます。

※プログラム参加に係る費用は主催者が負担します（遠方からの参加者は交通費を財団規程に基づいて支給）。

【応募資格】※別紙「よくあるご質問（FAQ）」もご覧ください。

下記条件 1～6 を全て満たすこと。

- 1 2026 年 3 月までに高校を卒業、または高等学校卒業程度認定試験に合格する予定であること。
- 2 2026 年 4 月より新たに大学・短大・各種専修学校に進学予定であること。
※学校教育法に基づいて設置された大学・短大・専修学校が対象となります
※進学先が通信教育課程の場合は対象外となります。
※5 年制の高専在籍者は、2026 年 4 月に 4 年生に進級する場合を対象とします。
- 3 下記の一つ以上に該当すること。
 - a 親が死亡している。
 - b ひとり親家庭である（母子家庭、父子家庭など）。
 - c 児童養護施設をはじめとした社会的養護を必要とする施設に暮らしている。
 - d 里親家庭に暮らしている。
 - e 生活保護受給世帯に暮らしている。
- 4 年間を通じて開催されるプログラムに参加する意志があり、プログラム参加に際し健康上の支障がないこと。
- 5 2026 年 3 月に開催するオリエンテーション・プログラムへの参加を確約できること。
- 6 オンラインプログラムに参加するための安定したインターネット環境を自身の責任で準備できること。

※最終合格者には、上記に該当することを証明する公的書類を提出いただきます。書類内容を確認の上、上記条件に合致することが認められない場合には、合格を取り消します。また、合格した場合でも、後日、申告内容に虚偽や事実と異なることが認められた場合には、プログラムから除外となる他、既に支給した奨学金の返金を求めることがあります。

最終合格者が提出を求められる書類（応募時点では提出の必要はありません）

1. 親が死亡している。	戸籍全部事項証明書（戸籍謄本）
2. ひとり親家庭である（母子家庭、父子家庭など）。	戸籍全部事項証明書（戸籍謄本）
3. 児童養護施設等の社会的養護施設に暮らしている。	施設長の発行する在籍証明書
4. 里親家庭に暮らしている。	里親委託証明書（児童委託証明書）
5. 生活保護受給世帯に暮らしている。	生活保護受給証明書

※「1. 親が死亡」のみ該当する方には、保護者が亡くなっている事実の記載がある戸籍全部事項証明書または除籍全部事項証明書を提出いただきます。

【応募の流れ】 選考は、以下のスケジュールで行います。

2025年7月21日（月）	応募受付開始（Google form 受付開始 9:00～）
2025年10月5日（日）	応募締切（郵送物必着、Google form での提出は 23:59 まで）
2025年10月31日（金）以降	1次選考合格者への1次合格通知・2次選考面接案内送付 （合格者及び合格者の推薦状を記入した学校長宛てに通知します。 不合格者には通知をいたしません）
2025年12月7日（日）	2次選考 会場：東京
2025年12月22日（月）以降	最終合格者発表（2次選考受験者全員に可否を通知します）

※合格者は、2026年3月下旬に開催されるオリエンテーション・プログラムを含め年間を通して数回開催される人材育成プログラムに参加することが条件となります。

※プログラム参加に係る費用は主催者が負担します（遠方からの参加者は交通費を財団規程に基づいて支給）。

【選考方法】

1次選考：書類審査（課題作文を選考委員が書類審査）

2次選考：東京にて1時間程度のグループ面接（遠方からの受験者には交通費補助を規程に基づき支給。）

※詳細は1次選考合格者に通知します。

【応募書類について】

1. 提出書類

(1) 応募用紙

(2) 課題作文

(3) 学校長からの推薦状（フォーマット自由。現在、高校に在籍していない者については、卒業校からの卒業証明書または、高等学校卒業程度認定試験合格証明書を代わりに提出のこと）

（Google form で提出の場合：(1)と(2)に関してはフォームに直接入力、(3)は郵送、FAX、または PDF データをメールのいずれかで提出。）

2. 課題作文について

以下の設問①～③について、記入する際の条件や注意点をよく読み、記入してください。

設問①	あなたの人生の中で、最もつらかった体験はどのようなものでしたか。 また、その体験についてどのようにとらえていますか。
設問②	あなたの人生の中で、最も勇気を必要とした「決意」「決断」はどのようなものでしたか。具体的にどのようなことを決め、行動したのか、その時に思ったことや感じたことを記してください。
設問③	あなたは将来、どのような道に進みたいですか。その夢の実現のために、ビヨンドトゥモロー ジャパン未来スカラシップ・プログラムはどのように役立つと考えますか。
<記入する際の条件・注意点> ・800～1600字以内であること（ワード、手書きいずれも可） ・800～1600字の中に、上記の設問①②③全てに対する回答を含めること（設問1つに対して800～1600字ではありません）。 ・（郵送の場合）全てのページに、氏名、学校名、ページ番号をフッター（ページの下）に記載すること。 また、ホチキスどめ、クリップどめしないこと。	

よくあるご質問（FAQ）

- Q 同封の「ジャパン未来リーダーズサミット 2025」（以下「サミット」）と「ジャパン未来スカラシップ・プログラム 2026」の違いは何ですか。
- A 「サミット」は、当財団が行う人材育成プログラムの一環で、奨学生だけではなく、一般の高校生も対象にした1回完結のプログラムです。「ジャパン未来スカラシップ・プログラム」は、奨学金と1年間のプログラムに参加ができる奨学プログラムです。年間奨学生として採用されると、「サミット」を含め様々なプログラムへ参加できます。「ジャパン未来スカラシップ・プログラム」への応募を検討している人はぜひ、秋のサミットへ応募・参加し、当財団の目指しているリーダー像などに対して理解を深めてほしいと思います。
- Q 奨学金の支給は1年間のみなのですか。
- A 本プログラムは、1年間のプログラムです。2年目以降は奨学金の支給はありませんが、卒業生としてボランティア参加や、インターンシップ制度へ応募することができます。
- Q 他の奨学金を受給予定ですが、併用に際しての条件や制約はありますか。
- A 他の奨学金との併用について、当財団は条件や制約を設けていませんので、併用が可能です。
- Q 応募書類を送付する際は、学校でとりまとめる必要がありますか。
- A 応募者本人が個別に送っても、学校でとりまとめてもいずれでも構いません。学校の教職員の方の手違いによる書類不備や締切後の送付が過去に発生していますのでご注意ください。
- Q 保護者の署名は応募用紙に絶対に必要ですか。
- A 応募時点で応募者が未成年である場合、親権者、家庭裁判所に指定された未成年後見人、児童福祉法により一部権限を付与された者（都道府県知事より委託を受けた児童養護施設の施設長や里親など）、のいずれかの署名が必要です。
- Q 現在、高校に在籍していないのですが、応募できますか。
- A 応募できます。既卒者の場合、学校長からの推薦状の代わりに、卒業高等学校からの卒業証明書を提出してください。高等学校卒業程度認定試験合格者は、学校長からの推薦状の代わりに、高等学校卒業程度認定試験合格証明書を提出してください。

公益財団法人教育支援グローバル基金およびビヨンドトゥモローについて

公益財団法人教育支援グローバル基金は、共感力ある次世代のグローバル・シティズン（地球市民）の輩出をめざす「ビヨンドトゥモロー」の運営を行っている非営利の財団法人です。「逆境は優れたリーダーを創る」を理念に、次世代を担う資質を持ちながらも、社会経済的に困難な状況にある若者たちを対象とした奨学金支給及び人材育成プログラムの開催を通し、広い視点、深い共感力をもって社会のことを考えることのできる人材輩出をめざしています。

理事	橋本 大二郎（代表理事）	元高知県知事
	小林 正忠	楽天グループ株式会社 常務執行役員 グループ・チーフ・カルチャー・オフィサー
	本庄 竜介	グリーンコア株式会社 代表取締役
	村瀬 悟	メイヤー・ブラウン法律事務所 弁護士
	平川 理恵	元広島県教育長

評議員	塩崎 恭久	一般財団法人勤草日本イニシアティブ代表理事
	宮城 治男	NPO 法人 ETIC. 創業者
	小宮山 利恵子	スタディサプリ教育 AI 研究所所長 東京学芸大学大学院准教授

監事	上滝 賢二	元日本放送協会理事
----	-------	-----------

アドバイザー	竹中 平蔵	慶應義塾大学 名誉教授 元国務大臣
--------	-------	-------------------

【問い合わせ先】 公益財団法人教育支援グローバル基金
 電話：03-5453-8030 電子メール：info@beyond-tomorrow.org ファックス：03-6745-9100
 〒150-0046 東京都渋谷区松濤 1-26-18 園ビルディング 1F ※応募書類の送付先は左記ではありません。

ビヨンドトゥモロー ジャパン未来スカラーシップ・プログラム 2026 応募用紙（郵送用）

名前	(氏)	(名)
ふりがな		
応募者連絡先	自宅/携帯：	メールアドレス：
性別	()	生年月日 西暦 年 月 日 (才) 学年
自宅住所 (郵便物を確実に受け取ることのできる住所を記入のこと)	〒	
自宅最寄駅	線 駅 (例) J R 横須賀線 戸塚駅	
応募資格	下記の中で、該当するもの全てに○をつけてください（例：保護者が死亡したために現在単親家庭である場合は、1と2と両方に○をつけてください） 1. 親が死亡している。 いつどのような事情であなたが亡くなったのかできるだけ詳しく記述してください。 2. 現在、ひとり親家庭である。 該当するものに○をつけてください。 父子家庭 ・ 母子家庭 ・ その他（具体的に説明してください） 3. 現在、児童養護施設をはじめとした社会的養護を必要とする施設に暮らしている。 いつから施設に暮らしているか記入してください。(西暦) 年 月から 施設名 施設種別（○をつけてください） 児童養護施設 ・ それ以外（具体的に） 4. 現在、里親家庭に暮らしている。(西暦) 年 月から 5. 現在、生活保護受給世帯に暮らしている。 いつから生活保護を受給しているか記入してください。(西暦) 年 月から ※最終合格者には、上記に該当することを証明する公的書類を提出いただきます。書類内容を確認の上、上記条件に合致することが認められない場合には、合格を取り消します。また、合格した場合でも、後日、申告内容に虚偽や事実と異なることが認められた場合には、プログラムから除外となる他、既に支給した奨学金の返金を求めることがあります。	
ビヨンドトゥモローへの参加の有無	これまでにビヨンドトゥモローの活動に参加したことがありますか（○をつけてください）。 ある ・ ない	

高等学校名	(あてはまるものに○) 全日制 ・ 定時制 ・ 通信制	在籍状況	あてはまるものに○をつけてください。 1. 高校をこれから卒業予定 →西暦 年 月卒業予定 2. 高校を既に卒業した →西暦 年 月卒業 3. それ以外（具体的に記入してください） ()									
進路の予定	高校卒業後の希望進学先を第3志望まで書き、合格の状況に○をつけてください。 <table border="1"> <tr> <td>第1志望（学校名）</td> <td>（学部名）</td> <td>既に合格・未合格</td> </tr> <tr> <td>第2志望（学校名）</td> <td>（学部名）</td> <td>既に合格・未合格</td> </tr> <tr> <td>第3志望（学校名）</td> <td>（学部名）</td> <td>既に合格・未合格</td> </tr> </table>			第1志望（学校名）	（学部名）	既に合格・未合格	第2志望（学校名）	（学部名）	既に合格・未合格	第3志望（学校名）	（学部名）	既に合格・未合格
第1志望（学校名）	（学部名）	既に合格・未合格										
第2志望（学校名）	（学部名）	既に合格・未合格										
第3志望（学校名）	（学部名）	既に合格・未合格										

私は応募用紙・課題作文に全ての必要事項を偽りなく正しく記入したことを誓約し、ビヨンドトゥモロージャパン未来スカラーシップ・プログラム 2026 に応募します。

本人氏名：_____

保護者氏名：_____ 本人との関係：_____